

●本人からの応募をきっかけに令和3年から障がい者雇用を始める。現在2名の障がい者を常用雇用している。ほかに、知人からの紹介でひきこもりの状態にあった者も雇用している。夏から冬にかけてはだいこんや大豆、冬はにんじんの収穫と、四季を通じて作業を行っている。フルーティーな甘さが特徴の「ふかうら雪人参」を栽培。

基本情報

所在地 西津軽郡深浦町



取組
パターン 直接雇用型

施設
概要 農事組合法人 舩作興農組合

主力
商品 にんじん（ふかうら雪人参）
大根
大豆

連絡先

TEL:0173-75-2120
FAX : 0173-75-2121
<http://www.henashi.jp>

きっかけ

- 令和3年、聴覚に障がいのある方からの応募があり、面接の上採用を決定した。令和4年には特別支援学校の職場実習を受け入れ、資格に障がいのある実習生が就職を希望したため、卒業後から現在まで常用雇用を継続している。
ひきこもりの状態にあった者も知人からの紹介で雇用し、同様に常用雇用を継続している。

取組内容

- 初めて障がい者を雇用するに当たり、事前に障がいの状況を従業員に説明し、作業をする上での危険な場面などを聞き取りながら、どの作業なら合っているかを話し合い配置。障がい者だからと特別視せず他の従業員と同じ対応をしている。
- 現在障がいのある2名は、は種、草刈、収穫、データの記録、運搬、作業機械のオペレーター、農薬の種類・散布量データ管理、野菜の洗浄、出荷準備など、ほとんどの作業を行うことができ、手放すことのできない貴重な従業員となっている。
- ひきこもりの状態にあった者も勤務を続けている。業務以外の場面でも、他の従業員が分からないことを教えてくれるなど、他の従業員との交流もするようになり、こちらも手放すことのできない貴重な戦力となっている。

今後の方向

- ふかうら雪人参をはじめとして深浦町の特徴を活かした品を町外に広めつつ、雇用の場として町内の方にも目を向け組織として成長させていきたい。

